

2021年10月20日

ニチベいの「スマートコード操作方式」が 『2021年度グッドデザイン賞』を受賞

株式会社ニチベい（本社：東京都中央区、代表取締役：福岡勇之輔）の、「スマートコード操作方式」（ロールスクリーン、よこ型ブラインド、プリーツスクリーン、ハニカムスクリーンに搭載）は、操作部の機能性、安全性、意匠性が高く評価され、このたび2021年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。当社では今後も、ものづくりにおけるデザインの活用を積極的に推進し、さらに優れたデザインの商品づくりに取り組んでまいります。

■ **商品名称**：スマートコード操作方式

■ **商品概要**：ロールスクリーン、よこ型ブラインド、プリーツスクリーン、ハニカムスクリーンに搭載されるループしていないコードで昇降操作する、革新的な独自の操作方式。操作していない時、操作コードは操作ユニット内に巻き取られるため安全。立ったままの姿勢で片手で直感的に操作可能。

対応商品：スマートタッチグランツ25・35

ソフィー 標準タイプ/カバータイプ/コマーシャルタイプ

もなみ シングルスタイル/ツインスタイル

レフィーナ25 シングルスタイル/ツインスタイル

ポポラ2 [ロールスクリーン] 標準タイプ

ポポラ2 [プリーツスクリーン] シングルスタイル/ツインスタイル

こちらの特設ページから、各商品のデジタルブックをご覧いただけます
<https://www.nichi-bei.co.jp/smartcord/>

■ グッドデザイン賞審査委員による評価コメント

ロールスクリーンやブラインドに搭載される操作部分について、これまで幼い子供たちへの危険性を問題視されてきたループ状の操作コードを見直し、独自に開発したループしていない操作コードが常に高い位置にあり本体のリールに巻き取られる特殊な機構で、安全且つ見た目も良い本製品は、機能・安全性、意匠性両面から高く評価できる。滑らかな操作感・操作荷重の低減・耐久性の向上と緻密な設計が成され、更に幕体部はブレーキをかけながら適正な速度で降下するよう設定されるなど、操作性への配慮も素晴らしい。



**GOOD DESIGN AWARD
2021年度受賞**



グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

<http://www.g-mark.org/>



**GOOD
DESIGN**